



2 吹 下 経 第 5 2 7 1 号  
令 和 0 3 年 0 1 月 2 7 日

国土交通大臣 殿

吹田市長



社会資本総合整備計画について

「社会資本整備総合交付金に係る計画等について」第1第1項に基づき、別添のとおり  
社会資本総合整備計画を取りまとめたので提出する。

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年01月27日

計画の名称	吹田市下水道 水循環のまちづくり (その2)												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	吹田市												
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	453	A	453	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)
1	本市における下水道人口普及率は99.9%であり、計画期間内に実施可能な地域の污水管の整備を0.0% (R3) から100.0% (R7) に完了させる。 計画期間内における污水管の整備率 (%) 計画期間内の污水管整備済延長 (m) / 計画期間内の污水管整備延長 (m) ※計画期間内の污水管整備延長 : L=2.3km	0%	13%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	管渠（ 污水）	新設	下水道管渠整備事業（汚 水処理普及促進）	污水管 Φ200～800mm L=2 .3km、詳細設計	吹田市	■	■	■	■	■	374		—
	A07-002	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	終末処 理場	—	川面下水処理場整備事業	用地買収	吹田市	■					79		—
											小計						453		
											合計						453		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

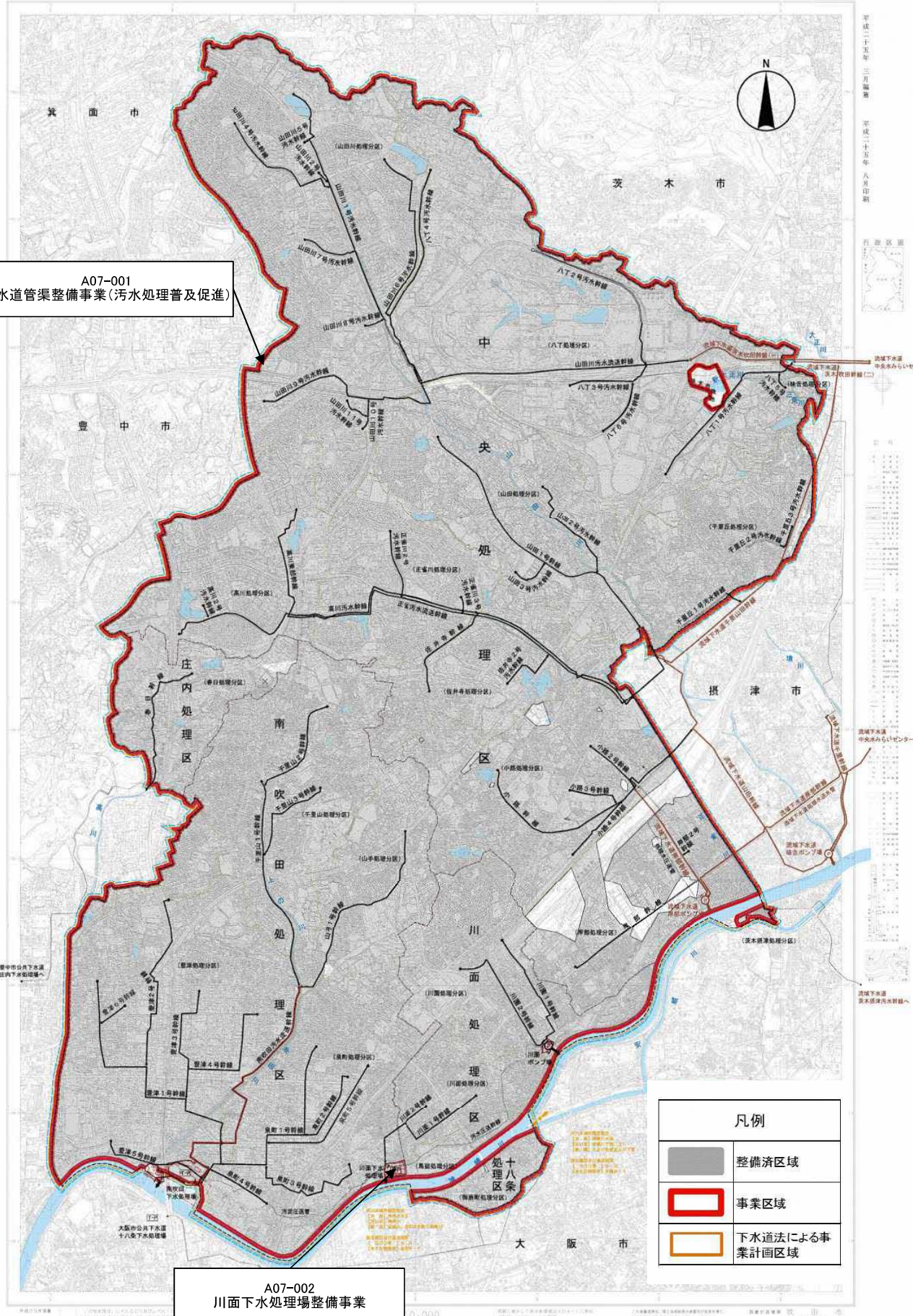
	R03	R04			
配分額 (a)	46	6			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	46	6			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	46	6			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 吹田市下水道 水循環のまちづくり（その2）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①社会資本整備重点計画との適合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境 2) 計画について関係機関等の理解が得られている。	○

# 吹田市下水道計画一般図 (分流污水・合流)



A07-001  
下水道管渠整備事業(汚水処理普及促進)

A07-002  
川面下水処理場整備事業

凡例	
	整備済区域
	事業区域
	下水道法による事業計画区域

平成二十五年 三月編纂  
平成二十五年 八月印刷  
行旅図  
記号  
流域下水道  
中央吹田処理場  
流域下水道  
中央吹田処理場(二)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三)  
流域下水道  
中央吹田処理場(四)  
流域下水道  
中央吹田処理場(五)  
流域下水道  
中央吹田処理場(六)  
流域下水道  
中央吹田処理場(七)  
流域下水道  
中央吹田処理場(八)  
流域下水道  
中央吹田処理場(九)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十一)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十二)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十三)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十四)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十五)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十六)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十七)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十八)  
流域下水道  
中央吹田処理場(十九)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十一)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十二)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十三)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十四)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十五)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十六)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十七)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十八)  
流域下水道  
中央吹田処理場(二十九)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十一)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十二)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十三)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十四)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十五)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十六)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十七)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十八)  
流域下水道  
中央吹田処理場(三十九)  
流域下水道  
中央吹田処理場(四十)

(参考様式3) (参考図面)  
吹田市下水道水循環のまちづくり(その2)  
令和3年度～令和7年度(5年間)  
吹田市  
交付対象

計画の名称  
計画の期間